

生産技術革新部門

佐賀県杵島郡白石町 有限会社岩石農産

(代表：岩石 学 いわいし まなぶ)



- 経営規模：86.1 ha（水稲 13.0 ha、飼料用米 6.6 ha、稲 WCS 10.0ha、麦 39.0 ha、大豆 11.8 ha、タマネギ 2.7 ha、キャベツ 1.5 ha、菜種 1.5 ha）

（注）数字は令和5年当時のもの

経営展開のポイント

- ・ 現代表が就農すると同時に、稲作中心の経営から既存機械が利用できる麦類と露地野菜を組み合わせた複合経営へシフトした。
- ・ 企業的な農業経営体に対応できるよう、いち早く圃場管理システムや生産工程管理システム、RTK 基地局を整備したことによる高精度測位が可能となったドローンや GPS 搭載直進アシスト機能付きトラクター等のスマート農業機械を導入して、データを活用した生産体制の効率化を図っている。
- ・ タマネギ・キャベツ等の露地野菜の生産における一番重労働である収穫作業の負担軽減と効率化を図るため、大量に野菜が積み込める鉄コンテナ集荷が可能である大型機械を導入し大幅な作業時間の短縮を実現した。
- ・ その結果、繁忙期であっても週1、2回の休暇取得が可能となり、労働環境の改善も図られている。